

去年福島県の採択は13件。2面では応募方法も解説。

サントリーグループが東日本大震災復興支援活動開始！ 岩手、宮城、福島県の3つの県で「みらいチャレンジ」に 取り組む個人団体を支援してくれます！只今募集中です！

・サントリーグループの「みらいチャレンジプログラム」は2021年に第1期をスタートさせ「岩手、宮城、福島」の3県で40のチャレンジを応援しています。そしていまその第2期の応援対象となる個人・団体を募集中です！
・第2期の募集締切は、2022年5月9日（月）です。ちなみに去年の第1期の福島県での採択事業は13件でした。「子どもの居場所づくり」「旧映画館＜会津新富座＞支援」「夏井川渓谷サイクリングと鉄道の旅」「山都そばグレードアップ」と多彩な提案に加え「しゅふコミ＝地域主婦のコミュニティ創出」という個人提案もありました。

・「みらいチャレンジプログラム」は、地元や地域を元気にする事業なら分野を問いません。福島県の昨年の採択事業を見ても「子どもの居場所づくり」から「しゅふコミ創出」まで、実に多彩でした。下の画像と記事はそんな福島県の採択事業を紹介している募集パンフレットの一部分から再録したものです。「ワイン栽培を通じた人材交流」から「空き家を借り受けてのシェアハウス運営」まで、ユニークなチャレンジが紹介されています。なお、「みらいチャレンジプログラム」第2期の事業の支援期間は2022年7月1日（金）から2023年6月30日（金）までの1年間。この期間に実施される活動や事業が支援対象です。

地域活性化を目指す新しい活動を応援！ 支援期間は今年7月1日～来年6月末！

・サントリーグループの「みらいチャレンジプログラム」とは「岩手、宮城、福島」の3県の皆さんが「地域活性化に取り組む」ことを「応援するプログラム」です。

サントリーグループの東北サンさんプロジェクト since 2011. 2022年 第2期. みらいチャレンジプログラム. [第2期] 2022年5月9日(月) 締切. あなたの活動を支援します! 新しい活動で東北をさらに盛り上げたい人 大募集! IWATE MIYAGI FUKUSHIMA

福島県. 事業名 / 富岡町におけるワインづくりを通じての地域資源創出および人材交流活性化のための事業. 活動場所 / 富岡町. 団体 / 一般社団法人 とみおかワインドメーン. 代表理事 遠藤 秀文さん. 事業名 / しゅふコミ 地域主婦が繋がるコミュニティの創出. さらに主婦を福島県の企業PR・マーケティング担当へ、主婦の力で福島県を全国へアピール! 活動場所 / 郡山市. 個人 / 横尾 恵美. 事業名 / これからの「暮らし」をつつていく拠点「コクノヤ」設立プロジェクト. 活動場所 / いわき市. 団体 / 特定非営利活動法人 中之作プロジェクト. 代表理事 坂本 政彦さん. [審査員] 岡本 全勝. 福迫 昌之. 活動は新聞記事として掲載. 新聞社のコメント.

「地域のお祭り再開」「地元産品で新商品開発」「子ども達の居場所づくり」・・・選定ポイントは「郷土愛」や「チャレンジ精神」か。上限100万円！

地域を元気にする活動なら分野を問わず主催者が団体か個人かも問いません！

・下の画像は「募集パンフレットの一部」を再録したものです。細かい本文はともあれ「見出し」を見るだけでも、この「みらいチャレンジプログラム」が「岩手、宮城、福島」の「新しい挑戦を応援したい」というスピリットに満ち溢れていることが伝わってきます。

Q&A

Q

A

どんなことが、支援されますか。

岩手県・宮城県・福島県内で実施する
地方創生や地元活性化を目指す新たな活動です。
個人・団体は、問いません。

たとえば、商店街での町おこしの取り組みや
地域コミュニティの活性化など。
岩手県・宮城県・福島県を
盛り上げる活動をご応募ください。
支援期間は、2022年7月1日(金)から
2023年6月30日(金)の1年間。
この期間に実施する活動を対象としています。

応募条件をチェック!

応募時点で次の①から③に掲げるすべてを満たす団体・個人を対象とします。

- ①常時連絡が可能な状態である
- ②応募する活動が岩手県・宮城県・福島県内での活動である
- ③岩手県・宮城県・福島県内に主たる活動拠点がある

※既に活動中の団体・個人も対象です。※団体の応募は、1団体1件とします。

対象事例

- 地域に根ざしたお祭りやイベントの再開などの新しい挑戦
- 地元産品を活用した新商品開発
- 地域の新たなコミュニティの創設
- 次世代育成への取り組み
- 地域の魅力発信に向けたインベーション事業 など

支援金額は、どれくらいですか。

総額は約3,000万円。
1団体あたりの上限額は100万円。

上限金額は100万円ですが、支援対象となる経費は事務局経費、スタッフ人件費、備品費、消耗品費、広報・通信費、資料費・印刷費、謝金等です。そのため、採択されても支援額を全額支援できない場合があります。
また、審査で費用項目を限定する場合があります。詳細は、みらいチャレンジプログラムのホームページにてご確認ください。

選考のポイントはどこですか。

地域活性化、郷土愛・チャレンジ精神、波及効果。

各分野の学識経験者や専門家等が構成する選考委員会が厳正に審査し、支援者・支援団体を選定します。
※各委員の委員の方々は中国をご参照ください。

このPOINT①
地域活性化

地域社会に貢献し、そこに暮らしを築く人たちの笑顔が増えることをイメージできる。

このPOINT②
郷土愛・チャレンジ精神

異業種・異世代とつながった活動の推進や世代継承、もしくは新たな視点で発展させるチャレンジ精神が感じられる。

このPOINT③
波及効果

実践エリアだけでなく、他地域にも影響を及ぼせることが想像される。

【選考の流れ】

| | |
|-----------|-----------------|
| 2022年5月9日 | 募集締切 |
| 5～6月 | 審査 |
| 7月中 | 決定 |
| | 審査結果通知 奨励金贈呈 |
| 2023年1月 | 中間報告書提出 |
| 8月 | 活動報告書提出 |



高橋 隆子
公益社団法人
日本フィランソピー協会
理事長

第1期は各県から数多くの申請をいただきました。申請書類から、各地で、故郷への思いを力に、地域の課題に取り組む熱い心で取り組んでおられる方が多くあり、感銘を受けました。こちらは賞金もいただきました。奨励金を贈った40団体/個人の皆さんは、コロナの状況下でも、未来に希望を持ち、工夫し、つつ活動しておられます。第2期も地域のチャレンジを応援させていただきますので、地域を明るく元気にするようプロジェクトをお待ちしています。

※選考の流れは予告なく変更になる場合がございます。
※2022年7月中に応募者本人・団体に審査結果を通知し、応募書類に記載された応募者本人・団体名義の奨励金口座へ、奨励金を送金します。
【その他 注意事項】
●奨励金の使途については、活動レポート(所定の書式)を申請した活動終了後2か月以内に事務局に提出いただきます。

応募方法

Q

A

応募は、カンタン3STEP。書留あるいは宅配便でお送りください。

STEP1

みらいチャレンジプログラムホームページより
応募書類をダウンロード

ダウンロードはこちらから



↓

STEP2

応募書類に必要事項を記入

↓

STEP3

書留・宅配便等で送付

封筒等のうらに「サントリー東北サンさんプロジェクト みらいチャレンジプログラム」と
朱書き配達記録が残る方法でお送りください。

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244 公益社団法人日本フィランソピー協会
「サントリー東北サンさんプロジェクト みらいチャレンジプログラム」事務局
TEL:03-5205-7580

応募期間

2022年3月8日(火)～5月9日(月)当日消印有効

お問い合わせ先

公益社団法人日本フィランソピー協会
「サントリー東北サンさんプロジェクト みらいチャレンジプログラム」事務局
TEL:03-5205-7580(月～金 10:00～17:00) メールアドレス: suntorymirai@philanthropy.or.jp

「サントリー東北サンさんプロジェクト
みらいチャレンジプログラム」ホームページはこちら



岩手日報社
TEL:019-653-4118

河北新報社
TEL:022-211-1318

福島民報社
TEL:024-531-4161

発行元: サントリーホールディングス株式会社 CSR推進部 発行: 2022年3月

選定は「地域活動復活」「次世代への継承」がポイントになりそう！

配達記録が残る「書留」や「宅配便」で送りましょう！

「応募書類」のダウンロードは「支援センター」がお手伝いします！お気軽にお問い合わせください。

・「応募方法」には「STEP1」「ホームページより応募書類をダウンロード」とあります。でもパソコンやネット操作に慣れていないと意外と手間取ります。不慣れな場合は「支援センターでお手伝いします」。「USBメモリー」をご持参くださればその場でホームページにアクセスし「応募書類」をダウンロードの上ご持参の「USBメモリー」に保存して差し上げます。なお地震被害のため当面は4階仮事務所で執務しております。ご了承ください。

伊達市市民活動支援センター

伊達市役所梁川総合支所庁舎4階仮事務所

開館：月曜～金曜 午前8：30～午後5時15分（木曜は午後7時まで）
休館：土・日・祝 電話 024-563-6970 FAXは当面停止しています

